

大阪ライフサポート協会認定インストラクターへの道

※インストラクター、プレインスト、アシスタント希望の方は、まずNPO法人
大阪ライフサポート協会 のインストラクター・メーリングリスト(以下、ML)に御参加下さい。
(osakalsa@comet.ocn.ne.jpにお名前、勤務施設、職種、アドレスを御連絡ください。)

アシスタント

下記、1)~7) のいずれかの要件を満たした者は、大阪ライフサポート協会AED講習会にアシスタントとして参加することができる。スタッフ規約に基づき、書面にて当協会に誓約書を提出する。

- 1)大阪ライフサポート協会のAED講習会市民Aコース(試験あり、220分)を修了した者、またはAED講習会医療従事者コース、AED講習会歯科コースを受講した者。市民Bコース(試験なし180分)を受講した者は、6ヶ月以内に市民Aコースの試験のみを受けて合格し、市民Aコース修了カードを入手する。
- 2)日本救急医学会認定ICLSコース、またはACLS大阪公認二次救命処置(ICLS)コースを受講した者。
- 3)総務省消防庁普通救命講習Ⅱ(試験あり、220分)を修了した者。
- 4)日本赤十字社救急員養成講習会を合格した者。
- 5)AHA BLSヘルスケアプロバイダー(HCP)コース、またはAHAハートセーバーAEDコースを受講した者。
- 6)その他、大阪ライフサポート協会コース設定運営委員会が基本的な心肺蘇生法が十分にでき、指導者としての素養を兼ね備えていると判断した者。
- 7)日本救急医学会認定ICLSコースインスト、AHA認定BLS/ACLSインスト、消防や日赤の指導員、ACLS大阪認定インスト

協会主催AED講習会(簡易コース(PUSH講習会)、認定コース除く)にアシスタントとして1回参加

AED講習会指導者養成講習会受講

指導者養成講習会までに当協会に入会する。

特例

医療従事者・消防職員等、医学的知識を有する者でかつ、即プレインストラクターとして指導する素質を兼ね備えた者(一人以上の当協会認定ディレクターの推薦が必要)で、当協会会員であること

プレインストラクター

AED講習会(簡易コース(PUSH講習会)、認定コース除く)で2回以上の指導経験

認定インストラクター、およびコースディレクターから指導方法につき、チェックを受ける。

チェックを受けた認定インストラクター1名以上と、コースディレクターからの推薦を得る。

認定インストラクター申請

担当ディレクターから、事務局へ認定申請を行う。

認定インストラクター

大阪ライフサポート協会コース設定運営委員会は申請者をAED講習会インストラクターとして認定するか否かを審議し、認定の可否を決定し、理事会に報告する。

認定更新(3年毎)

3年間で6ポイント以上、インストラクターとして協会主催コース(Aコース/Bコース/医療従事者コース/歯科コースは1回1ポイント、簡易(PUSH)コースは1回0.5ポイント)、または協会認定コース(1回0.5ポイント)に参加する。うち、少なくとも1回は協会主催コース(簡易(PUSH)コース除く)に参加すること。更新期間を過ぎた場合は、1年以内にプレインストラクターとして参加し、評価を受け合格すれば更新できる。